

採集記録

春の越智山植物採集記

前号で新種エチゼンサクラが越智山に産することを報告致しましたが、之は葉に依る標本で同定したもので、是非その花が欲しいため、4月11日に酒、寒痺の両名は越智山へ出かけた。季節が早過ぎたため、求める花は用いていなかったが、この機会に見た春の植物について報告する。春の採集記はあまり書かれていないので参考になれば幸いである。この山は所謂夏緑林で、上層をなすハナチワカエテ、イタヤカエテ、ウリカエテ、ミズナラ、クヌギ、マルバマンサク、タムシバ、クロモジ、コシアブラ、ツノハシバミ等の落葉広葉樹は未だ葉を出して居らず、僅かにソヨゴ、ユキツバキ、エゾユスリハ、ヒメアオキ等の常緑樹の葉が目立つだけである。しかしその間にも、山の中腹から山頂にかけて遠方からは残雪と見まがえる程に、白いタムシバの花が咲いている。この外に木本の花は美しい紅色をなすツバキや、目立たないが黄色の房をなすキアジが見られる。

ツバキについては海岸に産するヤマツバキと東北及び北陸の山地に産するユキツバキがあり、ユキツバキの南限は恐らく本県にあるだろうと昨年北村先生が構想されたので、特に注意して観察した。こゝに産するものはヤマツバキらしいもの、ユキツバキらしいもの、この両者の中間型らしいものが見られ、この三者の間にはつきりした区別が無さそうである。尚塚村玄野附近、小舟渡附近で見たものにもこの三者があり、海岸の雄島のものにもヤマツバキにまじって中間型が見られる。次が草本であるが、平地に近い陰湿地にはイチリンソウやニリンソウが可憐な白い花をつけており、キクザキイチゲや、アズマイチゲも見られる。谷川にはワサビやヒロハコンロンソウが小さい白い花を開いている。道の両側の陽地にはツボスミレ、タチツボスミレ、オオタチツボスミレ、スミレサイシン等のスミレ類が満開であり、ミヤマキケマンの黄色な花が目立つ、イワハタザオ、ジャコウソウも白い花をつけている。中腹以上にはシヨウジヨウバカマ、イワオガミ、イワウチワが美しい花をのそかせている。ツツシの類はサイゴクミツバツツシのみが橙色の花をつけ、地蔵様の供花として直行く人の目につく。人里近くに栽培してあるミツマタが枯木の様な枝に球状の花をつけているのも印象的である。

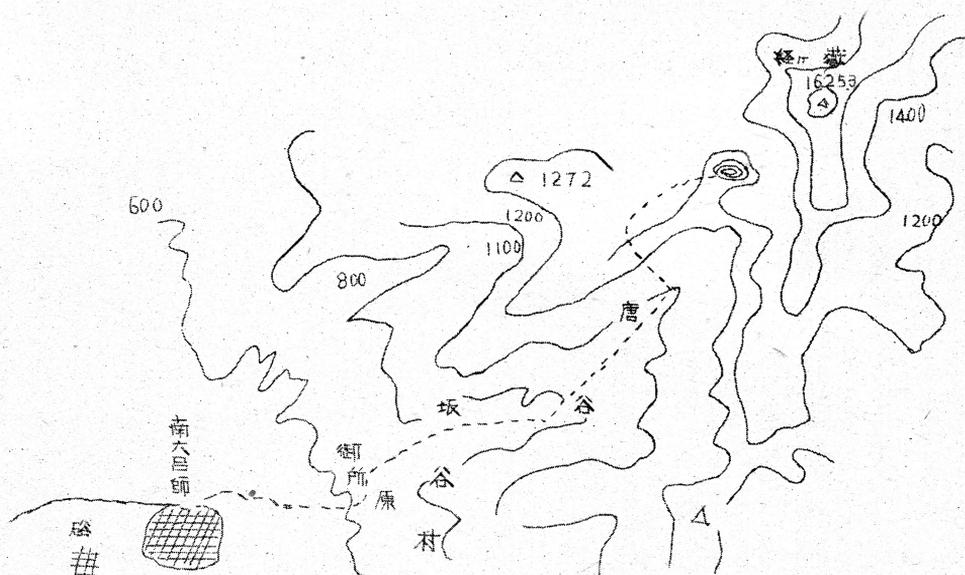
〔附〕 エチゼンサクラについてはその後、堀先生が両中をぬれぬづみに基づいて採られ立派な標本を作られた由である。

経嶽植物採集記

昭和29年5月/6日大野市経嶽で植物採集会を開催した。三田、田尻、鹿川、荒川、島山、堀氏外中学生も参加し益会をした。5月/5日午後4時福井発の電車で出発、下荒井駅下車、途中採集しながら、南六呂師の坂谷公民館に行く途中山地原野普通の植物を見る。木本に、くぬぎ、こなら、さいごしみつばつ、じ、がますみ、こばのがますみ、ほつ、じ、あすきなし、こしあぶら、まゆみ、こまゆみ、うめもどき、ねじき、なつはぜ、そよご、かんぼく等。草本に、こうぼう、たかしろだい、おおばくさふじ、かなびきぞう、ふしぐろせんとう、のてんつき、みのほろすけ等。坂をのぼり六呂師に出る。れんげつ、じが美しく開花し美事が景観であった。さるまめ、おきなくさ、においたちつばすみれ、まつむしどう、はなひりのき、ぬぎ、こばのがますみ、のいばら、ずみ、さわふたぎ、こまゆみ、あおはた、ねじき、なつはぜ、おおふじいばらを見、所々の濕地にははなしようぶ、みつがしわ、しようぶ、こまつかさす、き、ろうせんごけ、みずおとぎり、み、かきぐさ、むらさきみ、かきぐさ、ほさきのみ、かきぐさ、あせすげ、はりい、おとこせり、さきぼうし等を見れた。濕地が次第に陸化し腐植されて濕地植物が減少して行く様である。前にはわたすけ、ときぞう、さわらん等が目立っていたが現在はなくなつたようである。

南六呂師の部落の入口橋の附近に、みずき、いたゑかえでの木々が茂り樹下の陰地に、るいようぼたん、ふつきどう、みやまいらくさ、みやまみず、のびねちどり、やまはたきお専よく繁茂していた。/6日午前8時風があり雲が低く不安な天気だったが、公民館を出発し唐谷を登った途中、さわぐるみ、くぬぎ、みずなら、おばるはんのき、やまはんの木、たむしば、さわしほ、いぬしで、くましで、あかしで、ゆきつばき、こばのがますみ、まるばまんさく、ひめうつぎ、たまあじさい、ちどりのき、いたゑかえで、ひなうちわかえで、はなうちわかえで等の木々が多くなり樹木下や濕地には、のびねちどり、ひろはころんぞう、まるはころんぞう、たちかめばぞう、じゑにんじん、たぬきらん、いぶきぬかぼ等が開花していた。山を登るにつれてぶなのき、みずなら、みずき、ひとつばかえで、むらさきやしおつつじ、うらじろようらん、うすきようらん、くろそよごが多くなり、つるねこのめ、るいようぼたん、はしりどころ、ふたばあおい、まいするぞう、おにしもつけ、さんかよう、まるばのりくらあざみ等を樹陰や溪流のふちに見られた。はしりどころは花期が過ぎていたが、つるねこのめ、さんかよう、ふたばあおい等は美事に開花していた。はしりどころは、大野郡石徹白村部宇山、勝山町吉野日野山、杣山で採集されている。ぶな林を過ぎて谷に出て昼食

にした。この附近から(約 1200 m) みやますみれの開花しているのが見られた。木々は芽をかたく閉じ早春の影観である。危険をおかして火口壁を登り噴火口跡に出る所々に湿地があり沼がある。やなぎの大群落がある。こばいしんそう、まいするそう、くろくもそう おにしゆつけ、みやましらすげ等が群生している。こよろらくの小さい花が2、3見られたのは印象的だった



大田聖から山頂までさゝが群生している。さゝ原にみやますみれ、まんねすき、ほそばとうげしばしばぼつぼつ生えているのが見られた。さゝ原の中に又高い木立だけかんはの様である。山頂を極める事を中止して下山大呂師原をへて午後九時帰郷した。

採集した植物目録 (1953年6、9月の採集。を含める)

- 1 ウラボシ科 クジマクシタ、イタチシタ、ヒメシタ、シケシタ、ミスシタ、ホシタ、ヤマリテツ、イヌガンソク、カシゲツシタ、トラノオシタ、ツマナシイノテ、イノテベニシタ、ミヤマベニシタ、イヌワラビ、ヒメワラビ、シシガシタ、クマワラビ、シノアカカマ、シラネワラビ、リョウメンワラビ、オクマワラビ、イワヒメワラビ、クサリテツ、イヌシタ、イワユシタ、ホラシノア、タチシノア、コダニワタリ、ヤマリテツ、ノキシノア、シノアイノテ、シウモンホシタ、オオバイノモトサウ、イノモトサウ、

- 2 フサシタ科 ツルシノア、

- 3 ゼンマイ科 ゼンマイ、
- 4 サンショウモ科 サンショウモ、オオアカウキクサ、
- 5 トクサ科 カワラトクサ、スギナ、
- 6 ヒカゲノカスラ科 ヒカゲノカスラ、トウケシバ、ホソバトウケシバ、マ
ンネンスギ、
- 7 イワヒバ科 クラマゴケ、

裸子植物

- 1 イヌカヤ科 イヌガヤ、ハイイヌガヤ、
- 2 マツ科 アカマツ、

被子植物 単子葉類

- 1 イネ科 トタシバ、ヌカボ、トボシガラ、スヽキ、イブキヌカボ、ト
ジョウツナギ、コウボウ、ミゾイネゴツナギ、シバ、アブラスヽキ、カニツ
リクサ、ノカリヤス、コメガヤ、タチカモダクサ、カモシクサ、チカラシバ
ヌメリクサ、ニワホコリ、ヨシ、
- 2 カヤツリクサ科 コマツカサススキ、アイバサウ、ノテンツキ、コイヌノ
ハナヒケ、ヒゴクサ、イトハナビテンツキ、ミノボロスケ、アイズスケ、コ
ハリスケ、ナルコスケ、ヒロハスケ、タヌキラン、ニシノホンモンヂスケ、
アチスケ、アゼテンツキ、ウシクサ、ヤマイ、アヒスケ、ハリスケ、ジュズ
スケ、ヒメテンツキ、ミヤマシラスケ、オクノカンスケ、ミヤマカンスケ、
ヌワラスケ、モエギスケ、テンツキ、カヤツリクサ、コゴメカヤツリ、ヒネ
リコ、アゼガヤツリ、カワラスカナ、
- 3 サトイモ科 カラスヒンヤク、テンナンショウ、セキショウ、ショウブ
ホソバテンナンショウ、
- 4 イグサ科 スズメノヤリ、ヌカボシサウ、
- 5 ユリ科 ヤマユリ、ユキササ、マイヅルサウ、ツクバネサウ、エンレ
イサウ、オホバユキササ、ウバユリ、ホウチヤクサウ、オゴユリ、ナルコユ
リ、オホバギボウシ、ギボウシ、ヤマジノホトトギス、タマガワホトトギ
ス、ヤマカンサウ、サルトリイバラ、サルマメ、タチシオ元、コバイケイサ
ウ、ノビル、アサツキ、ホウチヤクサウ、カタフリ、ノギラン、ショウジョ
ウバカマ、
- 6 ヒカンバナ科 ヒカンバナ

- 7 ヤマノイモ科 タチドコロ、ヤマノイモ、モミジドコロ、
 8 アヤメ科 ノハナショウブ、シメヂ、
 9 ラン科 エビ木、ノビネチドリ、シュンラン、

被子植物 双子葉類 繖形花類

- 1 ヤナギ科 ネコヤナギ、イヌユリヤナギ、カワヤナギ、
 2 セツリョウ科 フタリシズカ、
 3 トクサシ科 トクサシ、ハンゲショウ、
 4 クルミ科 オニクルミ、サワクルミ、
 5 カバノキ科 ハンノキ、ヤマハンノキ、オバルハンノキ、イヌシズ、アカシズ、クマシズ、サワシズ、タケカンバ、ツノハシバシ、ヒメヤシヤブシ、
 6 フナ科 フナ、コナラ、クヌギ、ミズナラ、クリ、
 7 ニレ科 エノキ、ケヤキ、オヒヨウ、
 8 クワ科 カシノキ、クワクサ、カナムグラ、
 9 イラクサ科 ミヤマイラクサ、イラクサ、カラムシ、アオカラムシ、アカソ、ヤママオ、ウワバシサウ、シズ、
 10 ビヤクタン科 カナヒキサウ、
 11 ウマノスズクサ科 ウマノスズクサ、カンアオイ、フタバアオイ、
 12 タ元科 シヅリバ、イヌタ元、ハナタ元、オオイヌタ元、ミズヒキクサ、マノネクサ、アキノウナギツカシ、ヤナギタデ、ミヤマナギ、タニソバ、サクラタデ、イタドリ、スイバ、ヒメスイバ、ギシギシ、マヂイオウ、
 13 アカサ科 シロザ、
 14 ヒユ科 イヌビユ、イノコズチ、アオビユ、
 15 ヤマゴボウ科 ヤマゴボウ、 16 スベリヒユ科 スベリヒユウ、
 17 ナデシコ科 オランタシ、ナクサ、ハコベ、フシグロセンノウ、ウシハコベ、ツルハコベ、カウラナデシコ、ノミフスマ、ツメクサ、ムシトリナデシコ、
 18 キンボウゲ科 ウマノアシガタ、キツネノボタン、オトコゼリ、オモナクサ、ヤマトリカブト、ルイヨウショウマ、シュウメイギク、ルリイチブ、ニリンサウ、イチリンサウ、サラシナショウマ、ボタンズル、クサボタン、ハンショウズル、センニンサウ、タガラシ、アキカラマツ、カラマツサウ、
 19 アケビ科 アケビ、シツバアケビ、ゴミウアケビ、
 20 メギ科 メギ、イカリサウ、ルイヨウボタン、サンカヨウ、

- 21 ツハラフジ科 アオツハラフジ、
ノキ、コアシ、
- 22 モクレン科 タムシバ、ホウ
クソノキ科、クソコウバイ、クロモジ、
- 23 クサノオウ科 クサノオウ、クサニヂサ、
クサマキケマン、クサフケマン、
- 24 ケシ科 クサノオウ、クサニヂサ、
クサマキケマン、クサフケマン、
- 25 アスラナ科 タネツケバナ、オオバタネツケバナ、
ヒロハコンロサウ、クサマハタザオ、マルバコンロンサウ、
イヌガシラ、ナツナ、シメニシシ、ワサビ
- 26 モウセンゴケ科 モウセンゴケ、
- 27 ベンケイサウ科 メノマンネンクサ、マルバマンネンクサ、
- 28 キノシタ科 ハルエキノシタ、クワイモンシリウ、
トリアシショウマ、アカシショウマ、クサアジサイ、
ホッコクネコノメソウ、クロクモソウ、ツルネコノメソウ、
クサマネコノメソウ、ヒメウツギ、ウツギ、
タマアジサイ、コアシサイ、サワアジサイ、
ノリウツギ、ゴトウスル、コチマルメルソウ、
バイカウツギ、クサグルマソウ、イワガラミ、
- 29 マンサク科 マルバマンサク
- 30 バラ科 キンミズヒキ、バライナゴ、
クサマカイトゴ、ギョウカノコ、ツルキシムシロ、
モミジイナゴ、クマイナゴ、キジムシロ、
クサツバツチアリ、キンキマメザクラ、
ウグミズサクラ、ナクシロイナゴ、
クサヘビイナゴ、オオクサザクラ、
オヘビイナゴ、ヒメヘビイナゴ、
クサマスキ、アズキナシ、
ザイフリボク、シモツケ、シモツケサウ、
オヘシモツケ、クワイコンサウ、
スミ、ウラジロノキ、カマツカ、
ノイバラ、オオフジイバラ、
ナンキンナカマド、クサイナゴ、
マルバフエイナゴ、フエイナゴ、
- 31 マメ科 クサネムシ、ネムノキ、
カワラケツメイ、メドハギ、
ネコハギ、ハイメドハギ、
クサスビトハギ、シロツメクサ、
ノサカケ、コマツナギ、
クサ、ハギ、クサコクサ、
クサハスサウ、クサ、
クララ、オオバクサフジ、
スズメノエンドウ、カスミクサ、
カラスノエンドウ、
ナンテンハギ、クサマメ、
ヒロハスズメトハギ、
フジカンザウ、ハリエンジュウ、
- 32 フウクサウ科 クソノウシヨウコ
- 33 カタバミ科 タチカタバミ、
カタバミ、クサマカタバミ、
- 34 ミカン科 マツカゼサウ、
イヌザンショウ、ツルシキミ、
サンショウ、アサクラカンショウ、
- 35 ニガキ科 ニガキ
- 36 ヒメハギ科 ヒメハギ、
- 37 トウダイクサ科 タカトウダイ、
エノキクサ、アカメガシク、
エリユズリハ、クサマアイ、
ヒメミカンサウ、

- 38 ツゲ科 フツキサウ、 39 ドクウツギ科 ドクウツギ、
- 40 ウルシ科 ヌルデ、 ヤマウルシ、 ヤマハゼ、 ツタウルシ、
- 41 モチノキ科 イヌツケ、 ヒメモチ、 ソヨゴ、 ウメモドキ、 クロソヨゴ、
- 42 ニシキギ科 ツルウメモドキ、 ムラサキマユミ、 コマユミ、 マユミ、 クロズル、 ツリバナ、 43 ミツバウツギ科 ミツバウツギ、
- 44 カエデ科 チドリノキ、 ヒナウチワカエデ、 ハウチワカエデ、 カシカエデ、 コハウチカエデ、 ウリカエテ、 ウリハチカエデ、 イタヌカエデ、 オオモミチ、 ヤマモミヂ、 ヒトツバカエデ、 コミネカエデ、
- 45 トチノキ科 トチノキ、 46 アワズキ科 ミヤマハハソ、
- 47 ツリフネサウ科 ツリフネサウ、 キツリフネ、
- 48 クロウメモドキ科 ケンボナシ、 クロウメモドキ、
- 49 アドウ科 ノアドウ、 エビスル、 ナツツタ、 サンカクズル、 アマズル、 ヤマアドウ、 50 シナノキ科 シナノキ、
- 51 マダタビ科 マダタビ、 デワノマダタビ、 サルナシ、 ウラジロサルナシ、
- 52 ツバキ科 エキツバキ、 ヒサカキ、
- 53 オトギリサウ科 オトギリサウ、 ミズオトギリ、 コケオトギリ、
- 54 スミレ科 タチツボスミレ、 ツボスミレ、 シハイスミレ、 ミヤマスミレ、 スミレサイシン、 オオイスミレ、 スミレ、 アオイスミレ、 ナカハシスミレ、 エウスミレ、 キスミレ、 オオタチツボスミレ、
- 55 キブシ科 キブシ、 56 シンチョウウゲ科 ミツマダ、
- 57 クミ科 アキクミ、 ナツクミ、 ツルクミ、 マメグミ、
- 58 ミソハギ科 ミソハギ、 キカシグサ、 59 ウリノキ科 ウリノキ、
- 60 アカバナ科 アカバナ、 オオマツヨイグサ、 マツヨイグサ、 タニタデ、 ミズタマサウ、 チョウツタデ、
- 61 アリノトウグサ科 アリノトウグサ、
- 62 ウユキ科 コシアケラ、 ハリギリ、 ウコギフユスタ、 イモノキ、 ウドタラノキ、 メケラ、 トチバニンジン、
- 63 セリ科 シラネセンキュウ、 セリ、 タニセリモドキ、 オオカサモチ、 ヒカゲミツバ、 イブキゼリ、 ヤブゼリ、 オヤブツラミ、 ヤブニンジン、 ハナウド、 セントウサウ、 シシウド、 シヤブ、 ミツバ、 ウマノミツバ、 チドメグサ、 ノチドメ、 トウキ、
- 64 ミズキ科 アオキ、 クマノミズキ、 ミズキ、 ヤマボウシ、 ハナイカケ、

被子植物 双子葉類 合瓣花類

- 1 イワウメ科 イワウチフ、 2 リヨウブ科 リヨウブ、
- 3 イチヌクサウ科 ギンリヨウサウ、イチヌクサウ、
- 4 ツツジ科 サイコクミツバツツジ、コヨクラク、ウラジロヨウラク、ウスギヨウラク、ヌマツツジ、シヌクナゲ、ムラサキヤンオツツジ、オオバスキ、カクミスノキ、ナツバヒ、ネジキ、ホツツジ、ハナヒリノキ、イワナシ、アクシバ、レンゲツツジ、ウラジロレンゲツツジ、
- 5 ヌアコウジ科 ヌアコウジ、
- 6 サクラサウ科 オカトラノホ、ヌマトラノホ、コナスビ、
- 7 ハイノキ科 サワフタギ、 8 エゴノキ科 エゴノキ、ハクウンボク、
モクセイ科 ヌマトアオタモ、トネリコ、マルバアオタモ、ミヌマイボク、エヌイボク、
- 1 リンドウ科 リンドウ、ハルリンドウ、ツルリンドウ、ミツガシフ、アケボノサウ、センアリ、エゾリンドウ、
- 11 キョウチクトウ科 テイカカズラ、
- 12 ガガイモ科 イケマ、ツルガシフ、ガガイモ、コイケマ、スズサイコ、カモメズル、 13 ヒルカオ科 ネナシカズラ、
- 14 ムラサキ科 ハナイバナ、ヌマルリサウ、キュウリクサ、ミズタビラコ、タチカメバサウ、 15 クマツツラ科 クサギ、ムラサキシキブ、
- 16 シソ科 シシキゴロモ、ヌマハツカ、イヌコウジュ、エゴマ、キランサウ、ヒメツリ、ナギナタコウジュ、アキチヨウジ？、アキギリ、ジュニヒトエ、テンニンサウ、カキドウシ、オドリコサウ、シロネ、ヒメシロネ、ラシヨウモンカズラ、カメバヒキオコシ、クロバナヒキオコシ、カワミドリ、イヌゴマ、ツルニガクサ、ウツボクサ、タテヌマウツボクサ、クルマバナ、トウバナ、ヌマクルマバナ、ヌマトウバナ、
- 17 ナス科 ハシリドコロ、イヌホウズキ、オオマルバノホロシ、ヒヨドリシヨウゴ、
- 18 ゴマノハクサ科 サギゴケ、トキワハヒ、アヒナ、ママコナ、ミソホウズキ、シオガマギク、タテイヌノフクリ、オオイヌノフクリ、クガイサウ、ウリクサ、コゴメグサ、 19 イワタバコ科 イワタバコ、
- 20 タヌキモ科 タヌキモ、ホザキノミカキグサ、ミカキグサ、
- 21 キツネノマゴ科 キツネノマゴ、ハクロサウ、

- 22 ハエドクサウ科 ハエドクサウ、 23 オオバコ科 オオバコ、
- 24 アカネ科 アカネ、 エゾヨツバムグラ、 ヤエムグラ、 ヨツバムグラ、 ヤマムグラ、 オオバノヤエムグラ、 キクムグラ、 クハユムグラ、 ヒメムグラ、 ツルアリドウシ、 カハラマツバ、 フタバムグラ、 ハシカクサ、 ヘクリカズラ、
- 25 スイカズラ科 ツクバネウツギ、 タニウツギ、 クサニワトコ、 スイカツラムシカリ、 ミヤマシクレ、 コバノカマズミ、 ミヤマガマズミ、 ガマズミ、 カンボク、 ニワトコ、 ゴマキ、 ヤブデソマリ、
- 26 オミナエシ科 オトコエシ、 オミナエシ、 ツルカノコサウ、
- 27 マツムシサウ科 マツムシサウ、
- 28 ウリ科 アマチヤズル、 ミヤマニガウリ、 カラスウリ、 キカラスウリ、 スズメウリ、 ゴキズル、
- 29 キキョウ科 キキョウ、 ツリガネニンジン、 ツルニンジン、 ホタルアクロ、 ミゾカクシ、 ソバナ、
- 30 キク科 ニガナ、 ヤクシソウ、 ジシバリ、 イワコガナ、 オホバニガナ、 オホニガナ、 ヒヨドリバナ、 クルマバヒヨドリバナ、 キンモンヒヨドリバナ、 サシガングビサウ、 ノツボロガングビサウ、 ノアザミ、 マルバノリクラアキミ、 カガノアザミ、 ハンゴンサウ、 ヨメナ、 トキンサウ、 モミヂガサ、 モミヂハグマ、 オオカニコウモリ、 クルマバハグマ、 キツコウハグマ、 シラヤマギク、 ユウガギク、 フアキ、 タノコソウ、 ハハコクサ、 チョウジギク、 ヒトツバヨモギ、 イヌヨモギ、 オトコヨモギ、 ヨモギ、 ヤマヨモギ、 ノコンギク、 シロヨメナ、 ゴマナ、 アメリカセンダングサ、 トウコギ、 ヤブタバコ、 コヤブタバコ、 リウノウギク、 オグルマ、 オニタバコ、 ヒメムカシヨモギ、 オオアレチノギク、 ヒメジヨオン、 タカオアロウ、 サワヒヨドリ、 センボンヤリ、 チチコクサ、 サンヒチサウ、 キクイモ、 ハルノノゲシ、 アキノノゲシ、 ヤマニガナ、 ムラサキニガナ、 タビラコ、 オニタバコ、 オタカラコウ、 フキ、 コウゾリナ、 サワオグルマ、 ノボロギク、 タムラサキ、 メナモミ、 コメナモミ、 アキノキリンサウ、 オニノゲシ、 ヤマボクチ、 オオオナメモミ、 タンポポ

丹生郡若須岳植物採集

実施期日 昭和29年6月13日